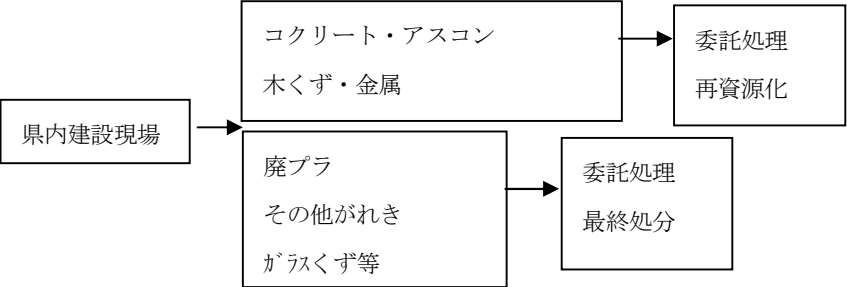


様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
26年6月 日	
都道府県知事 (市長)	殿
<p style="text-align: right;">提出者</p> <p style="text-align: right;">住所 白杵市大字板知屋1257番地</p> <p style="text-align: right;">氏名 株式会社 野中エンタプライズ 代表取締役 野中 昭良 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)</p> <p style="text-align: right;">電話番号 0972-64-0600</p>	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	株式会社 野中エンタプライズ
事業場の所在地	白杵市大字板知屋1257番地
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	5億5千万
③ 従業員数	15名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	 <pre> graph LR     A[県内建設現場] --&gt; B[コクリート・アスコン 木くず・金属]     B --&gt; C[委託処理 再資源化]     A --&gt; D[廃プラ その他がれき ガラスくず等]     D --&gt; E[委託処理 最終処分]             </pre>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項								
(管理体制図)								
<pre> graph TD     A[代表取締役] --- B[産業廃棄物管理担当]     B --- C[工事現場管理責任者] </pre>								
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項								
①現状	【前年度（ 25 年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	アスコン がら	コンクリート がら	がれき 類	廃プラ	木くず	汚泥	ガラス
	排 出 量	410 t	2055 t	156 t	32 t	308 t	16 t	2 t
	(これまでに実施した取組)  再生利用ができる廃棄物は委託業者に処理を委託							
②計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	アスコン がら	コンクリート がら	がれき 類	廃プラ	木くず	汚泥	ガラス
	排 出 量	300 t	2000 t	100 t	20 t	200 t	10 t	1 t
	(今後実施する予定の取組)  上記取組の継続							
産業廃棄物の分別に関する事項								
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  がれき類 (コンクリートがら、アスコンがら)、木くず							
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  がれき類 (コンクリートがら、アスコンがら)、木くず							

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	———	———
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	———	———
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	———	———
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	———	———
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特に実施する予定はない		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項								
① 状	【前年度（ — 年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	—————			—————			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t			t			
	(これまでに実施した取組) 実施していない							
②計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	—————			—————			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t			t			
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない							
産業廃棄物の処理の委託に関する事項								
①現状	【前年度（ 25 年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	アスコン がら	コンクリート がら	がれき 類	廃プラ	木くず	汚泥	ガラス
	全処理委託量	410 t	2055 t	156 t	32 t	308 t	16 t	2 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	再生利用業者への 処理委託量	410 t	2055 t	—	—	308 t	—	—
	認定熱回収業者への 処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
(これまでに実施した取組) 可能なかぎり再生利用業者への処理委託を行い最終処分量の低減をはかる。								

	【目標】	産業廃棄物の種類						
		アスコン がら	コンクリート がら	がれき 類	廃プラ	木くず	汚泥	ガラス
②計画	全処理委託量	300 t	2000 t	100 t	20 t	200 t	10 t	1 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	再生利用業者への 処理委託量	300 t	2000 t	100 t	20 t	200 t	10 t	1 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	—	—	—	—	—	—	—
	(今後実施する予定の取組)  上記取組の継続 委託先処理業者には定期的に実地確認を実施する							
※事務処理欄								